

中城村 実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
中城村	当間土地改良地区 (安里・当間・屋宜・添石・伊舎堂・泊)	令和3年7月30日	令和2年12月16日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	96ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	49ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	67ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	17ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	1ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	1.7ha
(備考)	

2 対象地区の課題

<ul style="list-style-type: none"> ・農業者の高齢化、後継者及び担い手不足 ・農業環境の整備が不十分(排水不良、灌漑施設未整備による水不足、防潮林の整備など) ・遊休地及び耕作放棄地の増加による不法投棄問題や、耕作放棄地が鳥獣被害の温床になっている。 ・植付作物の検討(さとうきび栽培が中心であるが、野菜・果樹への転換による収益向上等)

3 ①対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

<p>本地区は現在まで、さとうきびが中心の農地利用であるが、島ヤサイを含めた野菜生産や高収益の見込める果樹生産を推進し、プランに位置付けられた中心経営体や、新規の就農希望者や認定農家等に農地集積を行う。</p>

②地域の中心経営体の状況

<p>経営体数: 法人1経営体、個人15経営体</p>

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

・貸付等の意向が見込まれる農地や、遊休地・耕作放棄地となった土地を、農地中間管理機構を活用し、土地所有者と担い手をマッチングする。